

対策2

ねぐら、ひそみ場をなくす

中型動物 ねぐら中心の生活

アライグマ、ハクビシンは餌場に近い
場所に複数ヶ所の「ねぐら」をもつ

良い場所は
みんなで使う



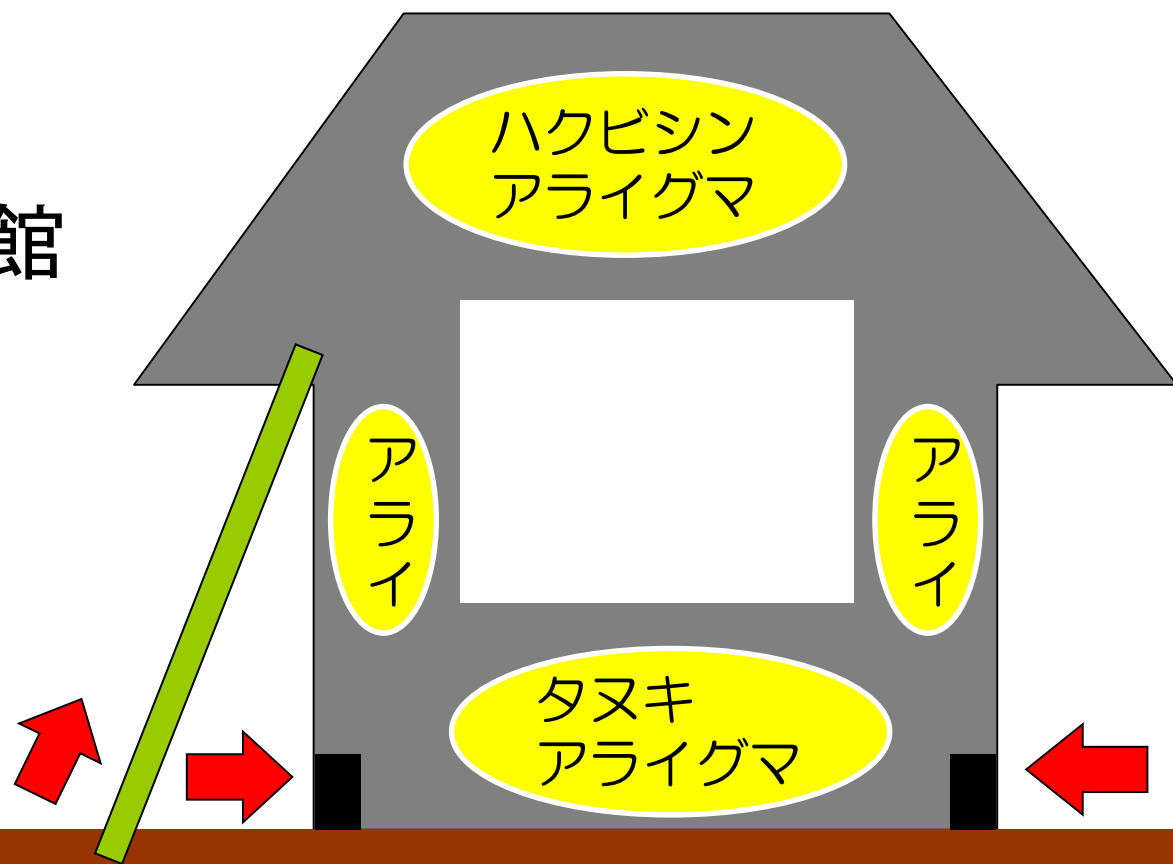
畑で捕獲しても次の個体が入る

「ねぐら」をなくすことが効果的

ねらわれやすい建物

日中無人の建物

- 神社仏閣
- 廃屋、廃校舎
- 集会所、公民館
- 民家、倉庫



昔ながらの家屋は隙間が多い





進入口を完全に塞ぐ



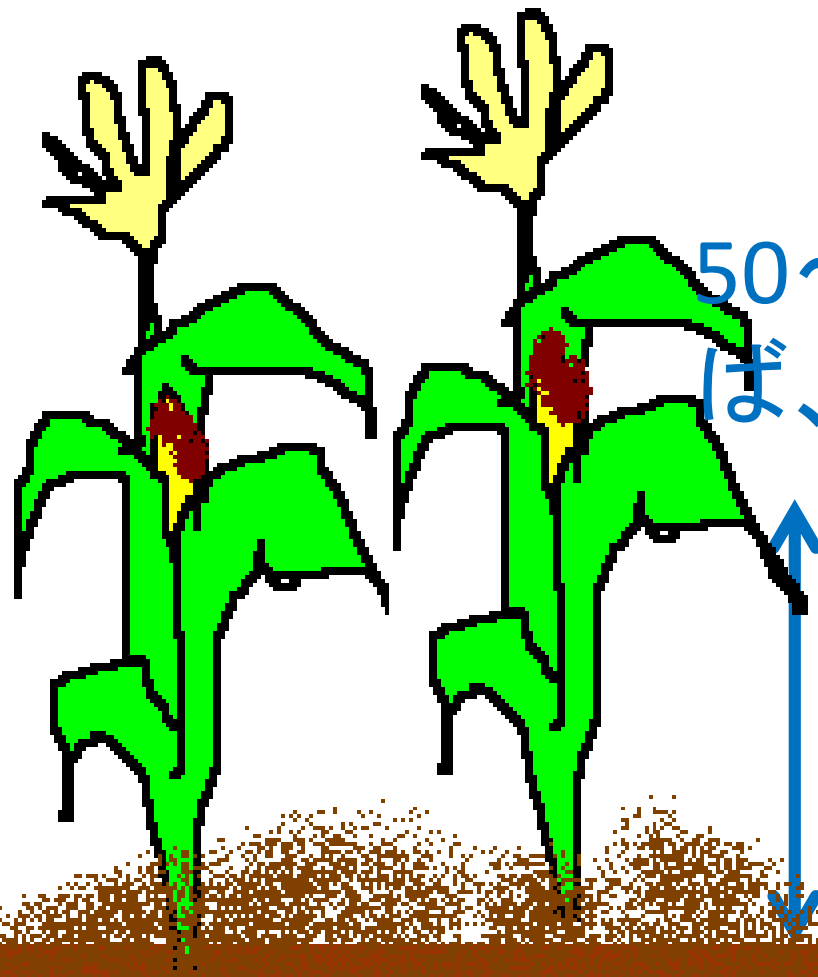
進入口を完全に塞ぐ



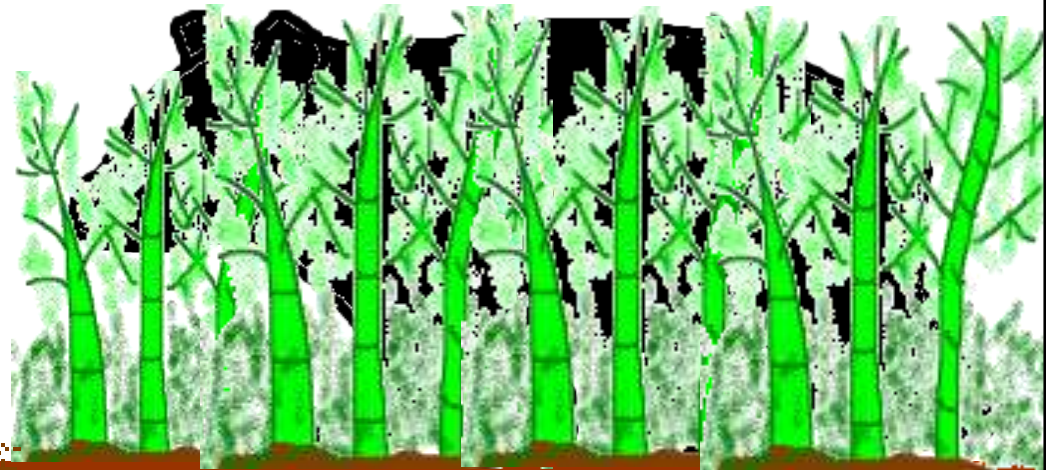
大型動物の「ひそみ場」



大型動物の「ひそみ場」



50～60cmのヤブがあれば、隠れられる

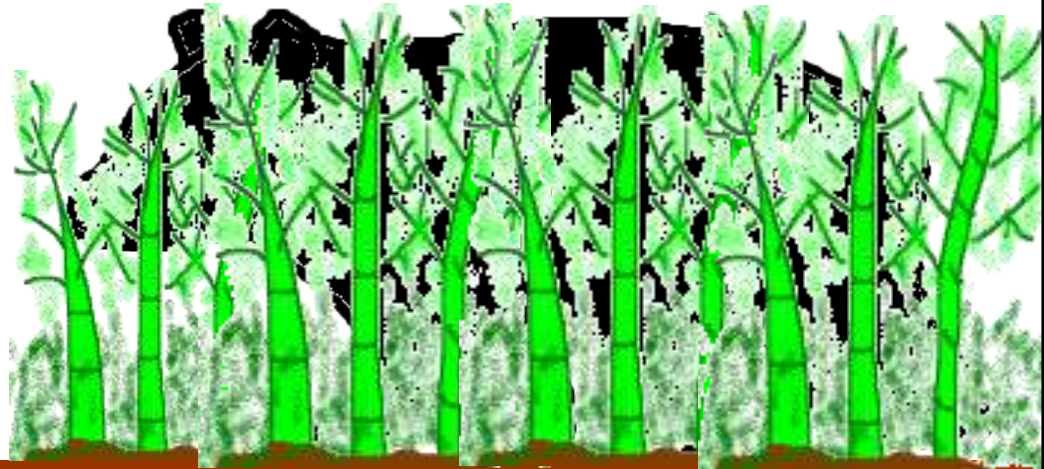


里側

大型動物の「ひそみ場」

ヒト

50～60cmのヤブがあれば、隠れられる



里側

ひそみ場をなくす



動物が隠れることができる

見通しの良い竹林



動物が隠れられない！

ひそみ場をなくす



動物が隠れられない！



アケビ、エノキ、ピラカンサなど植えていない
エサが多数

R2年10月 支援センター倉庫前

うっそうとして鳥獣の
ひそみ場になっている

植えていないものは切る



R3年6月 支援センター倉庫前

枝をすいて見通し良く

見通し良くなった

R4年10月 支援センター倉庫前

対策3 悪い個体を捕獲

人馴れ個体をつくらない！

- 餌付けは絶対ダメ
- できるだけ、追い払う



捕獲をする場合

- 関連法規を知って、順守しましょう。
- 野生動物は**原則捕獲禁止**
- 捕獲には**許可**が必要
- まずは、お住いの**市町村、農協窓口**に相談してください。

はこわな



くくりわな

要・わな猟免許

- けものみち(動物の通り道)設置
- 餌で誘引して設置



アライグマ・ハクビシンの捕獲



踏み板式

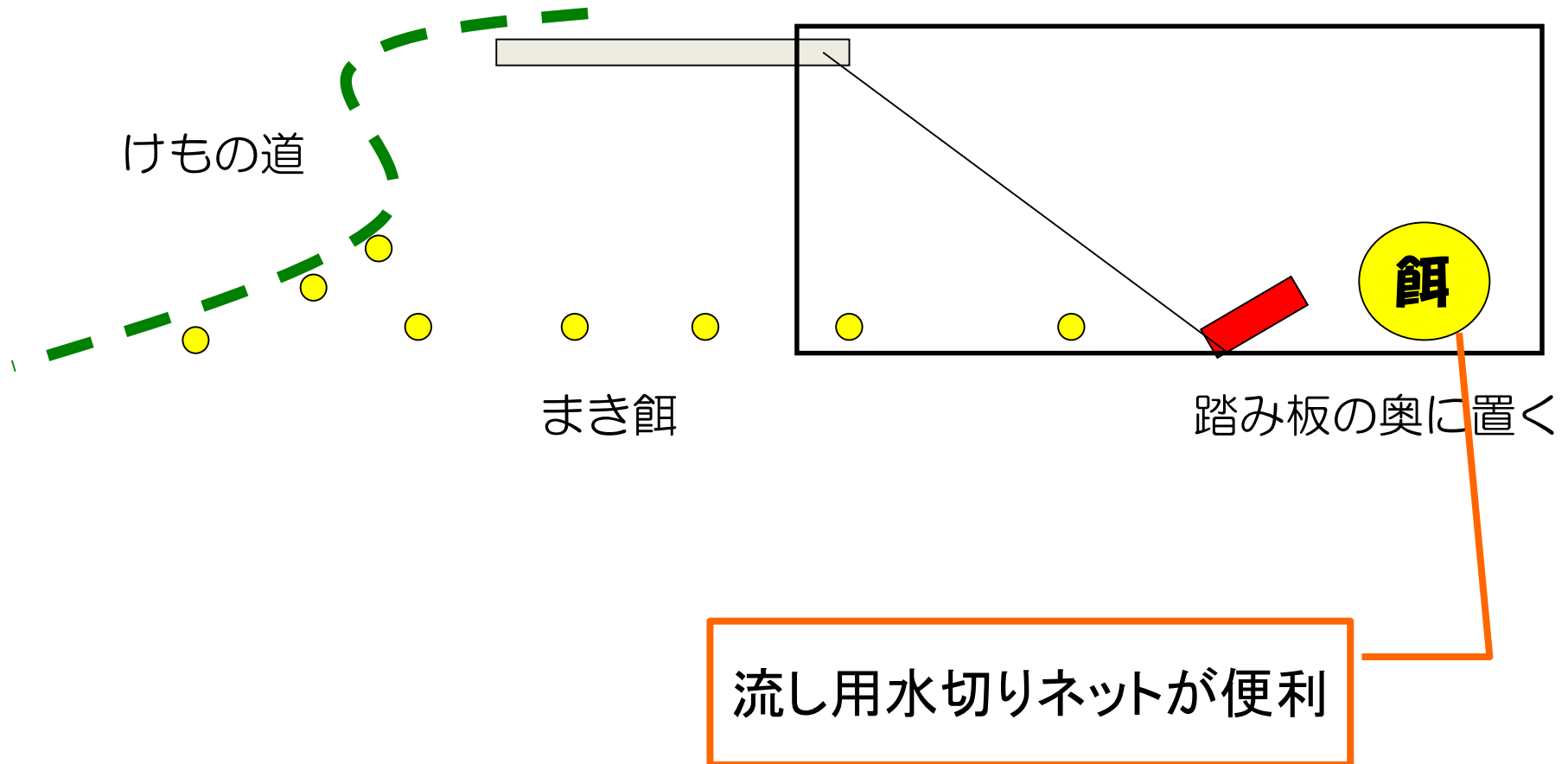
フック式

ワイヤー式

利点

- 誰でも簡単に設置ができる
- 作業者、動物ともに安全性が比較的高い

餌の置き方



誘因エサ

動物種、地域、捕獲檻の構造によって適する餌は異なる
アライグマ、ハクビシン、タヌキ、アナグマは雑食性であるため、
基本的に辛いものを除いて人が食べるものなら問題なく食べる。

強いて言えば...

アライグマ：ペットフード、パン、お菓子など油っぽい物

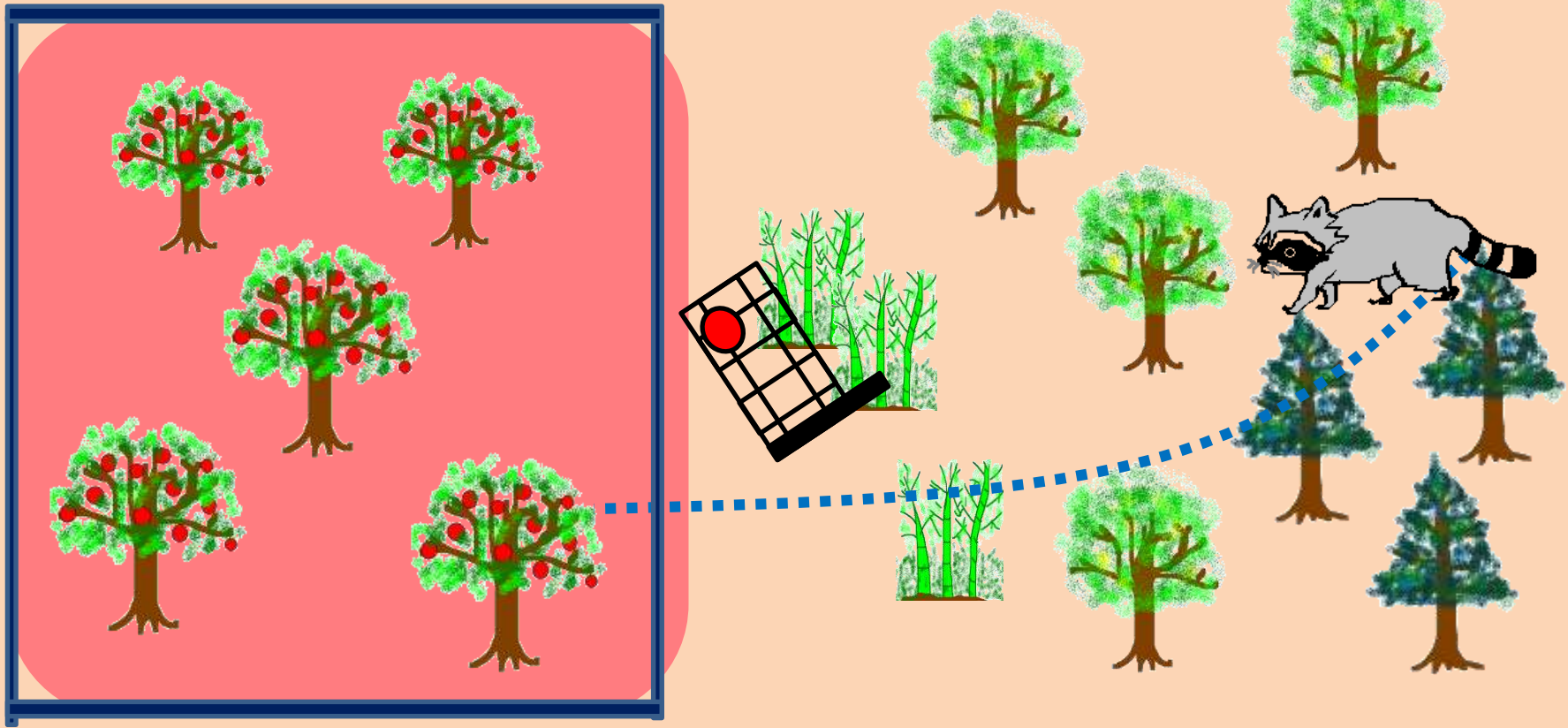
ハクビシン：果実

タヌキ：何でも...

魚系はネコが、肉系はイタチがかかりやすくなる

錯誤捕獲を完全に防ぐことは不可能

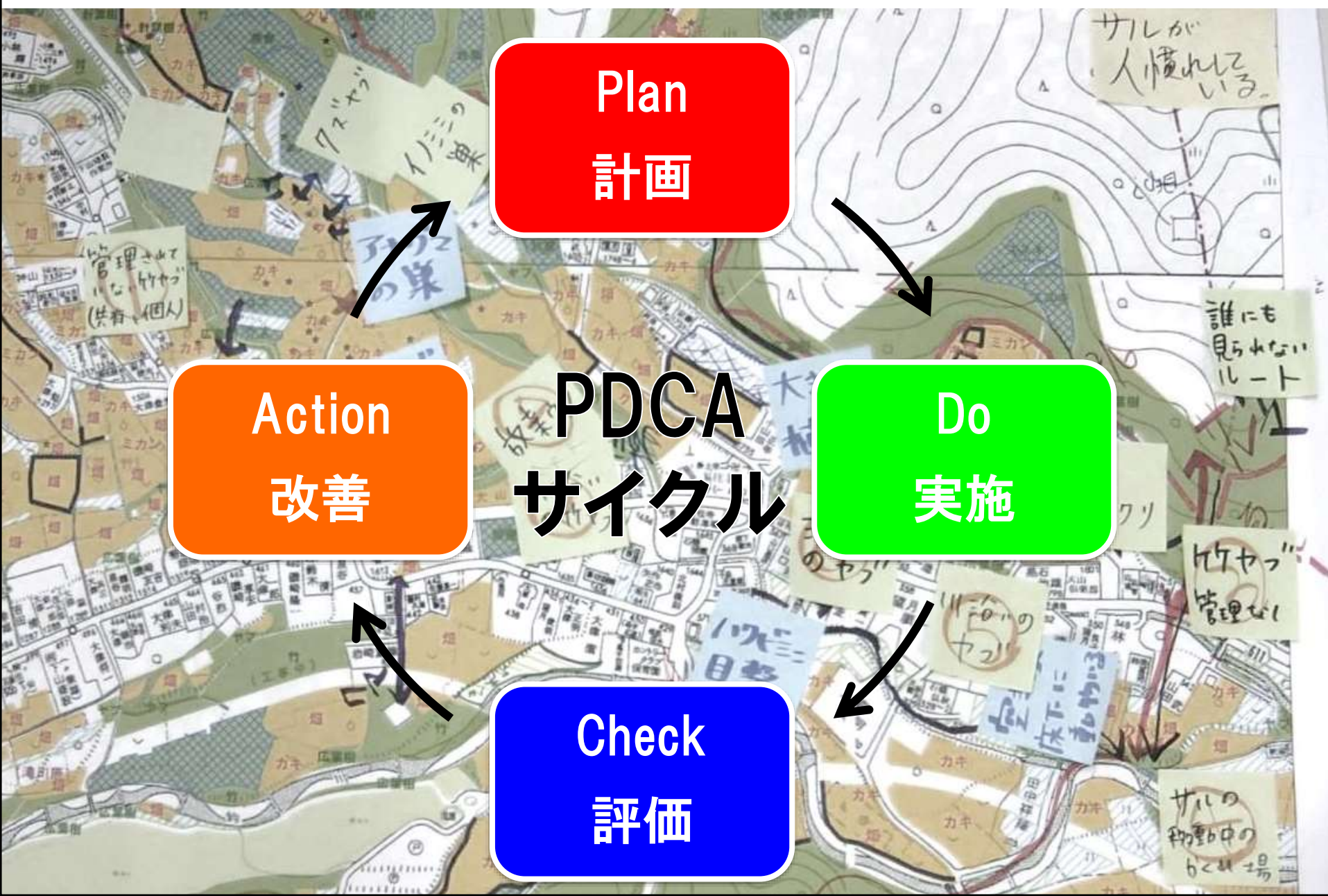
被害農地での捕獲



安心して美味しいエサがあれば、
怪しい箱わなには入らない



「継続」は力なり





野生鳥獣でお困りのことがありましたら、
ご相談ください。
ご清聴ありがとうございました。